



本年最初の「あさひ便り」になります、改めてまして

おめでとうございます本年もどうぞ宜しく

ご支援のほどお願いします。

特定非営利活動法人あさひ 理事長 昆 善起

今年は例年になく厳しい寒さが続いています、いかにお過ごしでしょうか。この地高根町では、常に氷点下の朝です、現在新しい鶏舎を建てようとして基礎部分をとっています、地面下ほぼ 10 センチは凍っていて掘るのに苦労しています。諦め、もう少し暖くなるのを待たなければならないかと考えています。その様な状況ですから、障がい者就労継続支援 B 型及び生活介護施設の建設も遅れ、1 月 28 日の上棟式を予定していましたが 2 月 3 日（土）節分に変更され、豆まきならぬ紅白菱形のお餅をまきます。

テレサホームのメンバーは、インフルエンザにもかかることなく、スタッフの中にはインフルエンザにかかり苦労しているようですが、元気に過ごして作業所に出かけ働いています。

指定障害福祉サービス事業の生活介護及び就労継続支援 B 型の開設を 4 月に予定していましたが遅れまして、入所予定されていらっしゃる方々並びにご家族の方々には大変申し訳なく思っています、5 月からの開設となりますのでお許し下さい。準備のために、今までのスタッフ並びにこれからのスタッフ共々努力して参りますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。



通所施設「ぶーこっこ」定礎式にて

山本 護 牧師と共に

「わたしもあなたを罪に定めない」

特定非営利活動法人あさひ 理事 米川 崇

以前葦崎教会に「困っている人たちのために」とお米を届けて下さった方がいた。但し「ホームレスの人のために使って、ダルクの人たちには渡さないでほしい」という条件が付いた。「わかりました。」と答えて受けとったのだが、「あーこれが世間一般の考え方だよな」と改めて思い知らされた。

確かにダルクの方たちは「違法薬物」を使用した犯罪者である。罪を犯した結果困っている人と、罪を犯さずに困っている人を比べれば、支援の優先度は後者になるのが人情だろう。前者の現状に対しては《自己責任》という重しがのせられるのだから。でも教会の福祉的活動という視点からみるとどうであろうか。

ここで思い起こされるのはヨハネ福音書の8章2-11節です。姦淫の罪を犯した女性を人々がイエス様の前に連れてきます。彼女に罰を与えるよう迫る人々に対してイエス様はこう言います。「あなたたちの中から罪を犯したことの無い者から彼女に石を投げなさい。」するとそれを聞いた人々はその場をひとりふたりと立ち去ってしまったのです。残された女性に対しイエス様は「私もあなたを罪に定めない」とおっしゃった、という話です。

「誰でも何かしら心にやましいところがあるのだから、石を投げる事が出来なかったのだろう」そう私たちは思いがちです。しかし以前葦崎教会の主任司祭であった細井神父様は、そこからもう一つ先の心の動きを教えて下さっています。

「（人々は）イエス様の答えを聞いて、誰もが人生の中でたくさんのミスをやらかしていることに、はたと気づきます。そして聖書には『年長者から順に立ち去った』と書かれています。人生経験が豊かであるということは、自分の人生がいかにたくさんの人の恩情と優しさに支えられているかを知っているということです。だから、まず年長者が、イエス様の言葉の重みに気づいたのです。イエス様は闇雲に人をゆるせと言っているのではなく『あなたがゆるされた存在であること、神様にゆるされているのだということに気づきなさい』とおっしゃりたいのです。」

私自身振り返ればたくさんの罪を犯してきている。でも神様に赦されてこうして生かしていただいている。多分多くの方が同じ思いではないだろうか。それを考えれば、罪を犯してそこから立ち直ろうとダルクに集っている彼らに対して「犯罪者だから」とか「自業自得、自己責任」といって一線を画することは出来なくなる。なんたって神様が赦していることに対して我々が罪を定めることなんかは出来やしない。細井神父様は更にこう続けています。

「人生でいろいろな壁にぶつかる時、人は誰もが神様にゆるされた存在なのだということを思い出しましょう。そこから生きる勇気や人への優しさが生まれて来る筈です。」

(聖愛幼稚園 HP：聖書の言葉より引用 下線米川)

あさひメンバーからの年頭のメッセージ



南 建司

市岡神父様

野村安一さん

かなの家

田中よし子

島 武代

峯崎由美

渡辺神父様

佐藤恵美子

昨年9月ラルシュ リトリートにて

顔をきれいにする。ひげをそる。

南 建司

すぐに怒らないようにする。

田中 よし子

住みなれた地で、最後まで！

三人寄れば文殊の知恵にあやかり、
私たちは6人寄って

介護保険が使えるまでが大変で！

その後、それだけですまないわ！等と
しゃべっています。

3回目の1月下旬の会では、レストランで
会食後、小淵沢のある地区の自発的な高齢
者の集い（月2回、2年半経過、毎回15人
前後参加）の見学に行きます。来年のあさ
ひ新年号には、どのように方向づけている
でしょうか……。

島 武代

タッチに水をあげると、うれしそうにするので、私もうれしくなる。

佐藤 恵美子

せんたくものを取り込んで、たたみます。

峯崎 由美

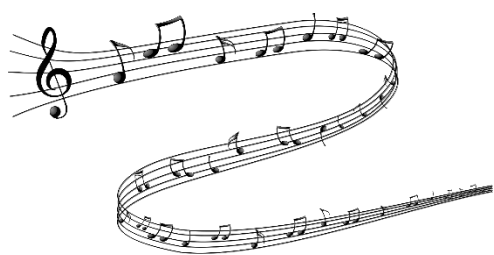


今年はコンピューター
ゲームでみんなと遊び
たいです。

保田真木

みんなのリーダーとし
てがんばりたい。

市村 明



体重をへらしたい。

守屋 勝

電動ばいせん機で大豆
をうまくいりたいです。

小林 徹

新しい事業所で、室
内作業をしたい。

岩崎 幸一



ぼくはもっと頭がよくなりた
いです。世の中が戦争になら
ないようにしたいです。

笹生 宏一



孔子の格言

私はきちんと孔子を読んだことはありません。ただ、昔から気になっている孔子の言葉がひとつあります。

「不惑」すなわち、吾、四十にして惑わず という格言です。それが大人としての道程である、というように解釈されてきたものです。

翻って自分は今 66 歳、迷わないで生きていますか？

とんでもない！全てに迷いっぱなしの日々を送っています。

それは自分という人間の未熟さ故？ 昔より人の寿命が延び、悟る年齢がおそくなったから？ 孔子様が生きてた時代より現代が複雑化したから？

よくわかりません。ただ、わかることは、自分は死ぬまで迷い続けるであろうことを。

それでいいでしょうか？孔子様、教えて下さい。

岡本隆光



牧本拓也
晴耕雨読



川瀬 昇
事故を起こさない様に安全運転で行きます。



あさひテレサホームの世界に入らせていただき、6か月が過ぎました。この間、利用者の皆さんには親切にさせていただき、仲間にも入れていただけたと思っています。また、皆さんの空気も少しずつ読めるようになってきました。皆さんの素直で優しい人柄にいつも癒されています。

年が明け、希望の春も間近です。良い年になるよう皆さんとともに頑張りたいと思っています。

一方、この春、あさひ福祉作業所の新体制の立ち上げが予定されていますが、今後も利用者ファーストの気持は忘れないようにしていきたいと思っています。

あさひテレサホーム スタッフ 吉田 誠

尾島康敬

あさひにとっても便利な

「ナンデモマン」

に僕はなりたい。





あさひ福祉作業所ぶーこっこに勤務して2年目となりました。
この春からは、多機能型事業所「ぶーこっこ」の方で生活支援の仕事をします。いろいろと勉強していかなければなりませんが、利用者の方に「今日はぶーこっこに行ってきた楽しかったなあ。」と思っていただけるような場所を作っていけたらと思っています。

＝ 彼らはどこまでも自己を主張し、自己を実現しようとする。それを社会福祉事業はがつちりとうけとめなければならない ＝
糸賀一雄（福祉の思想より）

あさひ福祉作業所スタッフ 吉田昌子



新年 あけましておめでとう
ございます。
4月から新体制のスタートです。
寮生と過ごす時間を大切に
頑張りたいと思います
今年もようしくお願いします。
清水 かよ子



継続は前進である
今年も明かしく楽しく健康に留意し
頑張りたいと思っていますので
どうぞ宜しくお願い致します。

月曜ボランティア 原藤 貴子



20代の頃、すーとあこがれた
宮城まり子さん。
念願かな。13年前
ねむの木学園生、見学する
ことができました。
自分のオバアをかくて守る
ものかあるからこゝろ、
なにがあってもふれない、
♡人をやさしく愛している
まり子さん♡
あなたは私のヒーローです。
田中 紀子



月日が経つのは早いもので あさひさんに
お世話になって 10年が過ぎました。
10年選手と言いますか。技術は進歩して
いないですが、楽しくさせていたたいです。
メンバーの 岸藤さん、よし子さん ようしくね、

小村君枝

成し遂げて足取り軽く
幸せな一年でありますように：
あゆむ道 様々あれどほつり
円く生きたくわれなりに
出会いの日 ハツの雄姿を追い走り
あさひの友の 笑顔重なり
共々に自分の役目と向かい合い
創作げきに あさひ 友の輪
正月に間に合うようにと 手間尽くす
和食の文化 おせちにごめる
流れ星 消えゆく前に願いのめ
想いつなげるはるかな友へ



びわの花 園き葉っぱに包まれて
ほのかに匂う産毛のゆりかご
今年の平安を祈りながら
早春のつゆやき
下條 順子

今年のクリスマスコンサート
も楽しむぞ～
中山正博



BELL クリスマスコンサート

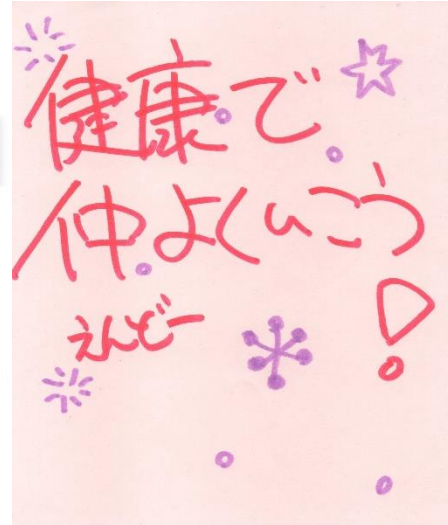
平成29年12月23日





私はホームの人たちが大好きです。一人一人の個性が魅力的で裏表がなく、仕事を一生懸命している様に見えます。そんな皆さんの方から私に声をかけて下さり、楽しい話を聞かせて下さり、気遣って下さり、仕事を教えて下さいます。私は皆さんに助けられ、元気を頂いています。スタッフの皆さんも親切です。タッチーも私を覚えてくれました。頑張って長く通いたいです。

西川真理



新春のお慶び

申し上げます

今年はいよいよ後期高齢者の仲間入り。某作家ではありませんが、何かめでたいといた心境ですが、皆さんのパワーを合せていこうと頑張ります。

お力添えよろしくお願いたします。

清水昌子



近ごろ気になること

山内久枝

これどうするんだとかしら？
何取りにきたんだっけ？漢字が出てこない！
とうとう必死になってしまった脳味噌、
ブーッ2を初めて訪れたのは寒い2月でしたが、
確かな記憶はなく、日記帖をいもときよした。
2010年2月19日岩永様ご夫妻の先導でと
書かれてあり、月・日の流れが早さに驚きです。
その間多くの方との出会い、大家族ウレサホームの
暖かさに変えられ過ぎてしまいました。
お菓子作りのお手伝いも、年月と共により良いもの、
おいしい菓子もと励みであり、これも老後の
一助となりおすことを念じて、お互い足りない所を
神に合い、幸せを命に合いながら生きてゆきたいと
願っております。



毎日おこの人達が新発見が有れば
今年も色々な発見はあります。

浅野靖子



今年もよろしくお願いします。
みんなと仲良く楽しく元気に
過したい慈しみの心で!!

ありがとう 田辺征子

ひょっこり気まぐれボランティアです。
いつも笑顔で迎えてくださってありが
とうございます。短い時間でも
皆さんと共に働けることが嬉しいです。
鈴木 美智子

「牛にひかれ善光寺参り」ではありま
ませんが妻に連れられて同様に
なりました。時々電気工事のお手伝いをし
ています。本年もよろしくお願い致します。鈴木 隆



今年も NPO あさひでお仕事させて頂
くことになりました。どうぞよろしく
お願い致します。いろいろ楽しみ、お
もしろいことをみつけて、元気に過ご
せますよう歩んでいきたいと思いま
す。

馬場真理子

大みそ日の出来事

馬場春夫

こないはずの大阪の娘家族が 12/31 の朝、突然の来
訪。畑を掘って遊んでいたら、「きく芋」が沢山出て
きて、孫の中 1 小 5 が大はしゃぎ。午前に続き午後
も「きく芋」ほり。夕方温泉 43℃に入り、その後食事。
食事の終わりの腰痛バンドをゆるめたら、お店の
天井のライトのピントが揺らぎ、その直後気を
失った。3～5 分程音のない世界を体験。「血管性、迷
走神経失神」の典型例との診断を受けました。

2017 年秋の旅

第 1 班、千葉、房総半島の旅

2017 年 11 月 5, 6, 7 日

牧本拓也

水族館に大量のペンギンがいて、それが一番好評でした。
個人的には首都高の路線変更が難しくてすごく疲れたのが印象深いです。



第 2 班、千葉、房総半島の旅

2017 年 11 月 12, 13, 14 日

島 武代

今年は、はじめてボランティアの方にも参加していただき
メンバー 5 名、ボランティア・スタッフ 7 名総勢 12 名の多
所帯で行って来ました

1 日目の清水公園でのバーベキュー大会にはボランティア
の広間さん、山本さん、理事長の参加があり、沢山沢山食
べ、おしゃべりおしゃべりで夜が過ぎていきました。

なんて幸せ！

翌日は、鱒つりで、昼食は塩焼きで満喫。鱒は市村さんが 5
匹（もっと釣れますが、釣った分だけ買い取らねばならない
ので、ストップ）、保田さんが生まれて初めて 1 匹吊り上げ、
皆で拍手歓声！ここは大勢の釣り客でにぎわっており、建司さんは小さい子がかわいくてたまりません。
ジュース買ってあげるね！と声かけするのですが、子供たちは知らないおじさんからの話しかけに、
怖くなって逃げてしまいます。そのうち、親から、もうやめろ！と怒鳴られてしまい、建司さんは、ワア、
怒られた！と泣き顔で岡本さんにすがりついてました。



2 日目は九十九里の国民宿舎で宿泊、

夕食・朝食共バイキングで、その料理の素晴らしいこと！

なんと今回の 2 泊 3 日は、食欲と心の交流に充たされた旅となり、昨年ラルシュ・リトリート（黙想会）
で繰り返し歌ったうたを思い出しました。

♪
♪ 見よ 兄弟が とともに座っている

♪
何という恵み 何という喜び ♪

交流会（餅つき）の様子 12/9



☆公益財団法人 愛恵福祉支援財団様よりの資金助成報告☆

★平成28年度・・・188,180円★
(ノート型パソコン一式)



★平成29年度・・・198,000円★
(ウッドチップパー粉碎機)



☆通所施設「ぶーこっこ」支援寄付金のご報告☆

1月27日現在の寄付金状況

総額 1,523,000円也

ご寄付を頂きました皆様に改めて御礼申し上げます。

阿部多恵子/麻川善行/雨宮裕代/㈹アサカ自動車/赤羽 薫/入江会計事務所/生田尚子・智士/今井 勇/
植月 躋/大野花奈子/大森多恵子/大内満男/鴨田 孝/清里自動車/熊本一美/下條順子/小林 登/小林啓修/
小林正子/小林宏明/佐々木憲二/清水昌子/清水波子/島 勝美/鈴木 隆/鈴木美智子/谷 誠一/円谷竜仁/
殿谷悦子/中田文雄/原 健二/端山信枝/服部 栄/原藤進・憲子/挽野恵弘/深澤昌仁/深川教会/深町 洋/
宮崎智則/南 久弥子/宮本悦子/向山三樹/武藤智子/森尾正照/守屋 功/山内久枝/保田昌男/
山本英二・ひろ子/山下君代/矢板 力/八巻美弥子/八重田裕一郎ほか（雲柱社一同）/吉田 誠/
不明 千葉県 市川真間）/ 敬称略

☆ぶーこっこ広場のお知らせ

ぶーこっこ広場基金決算報告（H.29.1.1～12.31）

受け取り協賛金・・・55,000円

経常費用・・・548,568円

当期正味財産増減額・・・△493,568円

前期繰越正味財産額・・・916,505円

次期繰越金額・・・422,937円



全面結氷した貯水池から八ヶ岳を望む

★第17回あさひ交流会のお知らせ★

日 時：平成30年4月14日（土）

午前10時～午後2時

会 場：あさひテレサホーム

あさひ福祉作業所

山梨県北杜市高根町村山北割 86-6

特定非営利活動法人あさひ

あさひテレサホーム

〒408-0002 山梨県北杜市高根町村山北割 86-6

<http://www.asahi-teresa.com>

TEL 0551-47-3950 FAX 0551-47-4414

asahi-fukushi@cd.wakwak.com

賛助会費（5000円）＆寄付金等： 特定非営利活動法人あさひ

★郵便局振込★ 00220-1- 98254

★他銀行振込★ 当座 0二九 0098254

編集者：中山正博